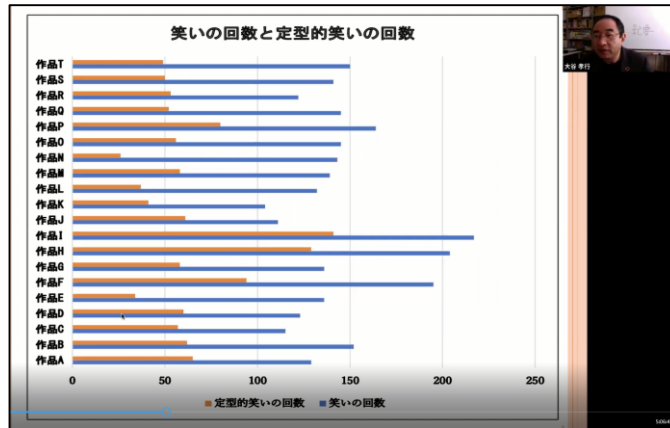


大学コンソーシアム富山 令和3年度「教養特別講座」実施報告

| | |
|-------|--|
| 事業名 | 大学コンソーシアム富山 令和3年度共同授業科目「教養特別講座」 |
| 実施機関 | 富山国際大学（担当教員：大谷孝行 富山国際大学 現代社会学部教授） |
| 趣旨・目的 | 本講座では人間の笑いを様々な側面から考察し、笑いの特徴や奥深さについて理解するとともに、ままたらぬ人生を前向きに前進する力を身につける。 |
| 開催日時 | 令和4年2月21日(月)・22日(火)・24日(木)・25日(金)の4日間 |
| 開催場所 | Zoomによる遠隔授業 |
| 参加人数 | 学生31名 【内訳】・富山大学18名 ・富山県立大学1名 ・富山短期大学8名 ・富山国際大学4名 |
| 事業内容 | <p>【令和3年度概要】 Zoom ミーティングを利用した遠隔授業で実施</p> <p>【第1日目：2月21日(月)】 (講師：富山国際大学現代社会学部教授 大谷孝行)</p> <p>①本講座の概要説明、笑いを「笑いの理論」から理解する (9:00～10:30) ②日本の芸能の理解を深める(1) (10:40～12:10) ③日本の芸能の理解を深める(2) (13:00～14:30) ④1日目の総復習 (14:40～16:10)</p> <div data-bbox="411 1236 1093 1675" data-label="Image"> <p>落語の構成</p> <p>落語は一般的に、</p> <p>①マクラ（導入部）、</p> <p>②本文（展開部）、</p> <p>③オチ（終結部）で展開</p> <p>多くの場合は世間話とか気のきいた小咄とかをマクラに</p> </div> <p>【第2日目：2月22日(火)】 (講師：富山国際大学現代社会学部教授 大谷孝行)</p> <p>⑤日本の芸能の理解を深める(3) (9:00～10:30) ⑥大阪の笑いに学ぶ(1) (10:40～12:10) ⑦人生におけるピンチと笑いについて考える (13:00～14:30) ⑧2日目の総復習 (14:40～16:10)</p> |



【第3日目：2月24日(木)】

(講師：富山国際大学現代社会学部教授 大谷孝行)

- ⑨映画『男はつらいよ』に学ぶ人生観(1) (9:00~10:30)
- ⑩映画『男はつらいよ』に学ぶ人生観(2) (10:40~12:10)
- ⑪「老いと笑い」について考える (13:00~14:30)
- ⑫「老いと笑い」について考える (14:40~16:10)

「老い」の再定義

- ①常識や予想を見事にくつがえす笑いの神髄を自然に発揮する人
- ②間違いや失敗の体験を、ときにはその自覚さえも乗り越えてしまい、見事に克服する人
- ③現代の至上価値とされるスピードと効率性に敢然と立ち向かい、己の信条とするスローペースとゆとりを対峙させる人

【第4日目：2月25日(金)】

(講師：富山国際大学客員准教授 斎藤敏子)

- ⑬「マナーとしぐさ」とコミュニケーション① (9:00~10:30)
- ⑭「マナーとしぐさ」とコミュニケーション② (10:40~12:10)
- ⑮「マナーとしぐさ」とコミュニケーション③ (13:00~14:30)

第一印象の重要性

- ・人の印象はどこからくるか
- ・第一印象 (秒～ 分)
- ・アルバート・メラビアン
 - 言語()%、声の印象()%、見た目()%
- ・挨拶の意味と効果の重要性・ポイント
 - ①目を見る(相手の存在証明)
 - ②積極的に(声の大きさ)
 - ③先手必勝
 - ④相手に合った挨拶を